

令和5年度 学校評価 西小学校パワーアッププラン

1 目標・方針

| | |
|----------------|--|
| 中期的な学校運営の目標・方針 | 10年先、20年先の社会に必要な「考えて行動する力」(=西小版「未来への道を切り拓く力」)が育つ学校づくりをめざし、「心づくり・学びづくり・学校づくり」の3方向から具体的な手立てを講じて、愛情をもって学校教育目標「 か んがえて、 ど んどん、 の びよう」の達成に向けて取り組む。 |
| 本年度の重点目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・考えて行動する児童が育つ、楽しく学びがいがある学校づくり ・教職員が笑顔で元気に働く、楽しく働きがいのある学校づくり ・保護者や地域住民が参画を楽しむウィズコロナの学校づくり |

2 自己評価 (達成状況 A:優れている B:おおむね良好 C:やや改善 D:要改善)

| 領域 | 観点 | 評価項目 | 達成状況 | 学校の取組状況と改善の方策 |
|------|-----------|-----------------------|------|--|
| 学校運営 | 学校経営 | 児童、教職員の満足度(笑顔と元気)を高める | B | <ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会と連携し、150周年記念行事を実施した。 ・下校時刻を早め、授業準備の時間を週に105分増やした。 →「明日も行きたくなる学校づくり」を経営方針の柱に加える。 |
| | 生徒指導 | 思いやりの力を高める | A | <ul style="list-style-type: none"> ・「人を大切にする力」の大切さを折に触れ児童に指導した。 ・「困った子」は「困っている子」という認識を共通理解した。 →「人を大切にする力づくり」を学校運営の鍵に据える。 |
| 教育課程 | 指導方法の工夫改善 | 個別最適な学びの実現を進める | B | <ul style="list-style-type: none"> ・丹波市教育委員会の指導主事を講師に招いた校内授業研修会を2度開催し、個別最適な学びの授業づくりに取り組んだ。 →「学びやすい学習環境と授業づくり」に取り組む。 |
| | 学習指導 | 学びに向かう力を高める | B | <ul style="list-style-type: none"> ・学びの土台となる体づくりに取り組み、基礎感覚を養った。 ・タブレット端末の持ち帰りを増やし、普段使い化を進めた。 →基礎感覚を養う「体づくり」に継続して取り組む。 |
| 課題教育 | 特別支援 | 自己肯定感を高める | B | <ul style="list-style-type: none"> ・心づくり委員会を新設し、特別支援教育の知見に基づいた生活指導で、児童の困り感に寄り添う指導に取り組んだ。 →「多様性と違いを認め合える学校風土づくり」に注力する。 |

3 学校関係者評価

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・学校で出会う子どもたちの聴く態度がとても良く、学びに向かう力は優れていると感じる。また、子どもたちの様子を見ると、先生方の関わり方を見て相手とのより良い関わり方を学んでいることがわかる。 ・「一人一人が違っていい」の理念が浸透し、お互いを認め、受け容れ合う風土がある。特別支援教育の知見を生かした生活指導が、子どもたちの思いやりの力を高めている。 ・学校支援ボランティアが授業に入ると子どもたちは安心する。地域の大人が子どもたちの学びづくりに関わるとさらに良くなると考える。こうした良さを広めると子どもたちの力はさらに伸びる。 |
|--|

4 次年度の改善の方向性

| |
|---|
| <p>「考えて行動する子が育つ明日も行きたくなる学校」づくりを学校運営のベクトルとする。</p> <p>その柱として、①多様性や違いを認め合う学校風土づくり、②人を大切にする力づくり、③学びやすい学習環境と授業づくり、④学びを支える体づくりに取り組み、子どもと教職員のウェルビーイングの実現を目指す。</p> <p style="text-align: right;">令和 6年 2月 7日 学校名 丹波市立西小学校 校長名 梅垣 泰三</p> |
|---|